

技術TODAY(第7回)

最先端技術が変えるスポーツの未来とは

2017.05.31



2020年を控え、スポーツ分野での技術開発が加速している。アスリートの「より速く、より高く、より強く」といった要求に応えるべく、さまざまなプロジェクトが進行中だ。NTTグループが手がけるユニークな取り組みを紹介する。

スポーツは老若男女問わず、誰もが、いつでも、どこでも気軽に楽しむことができる。これは「生涯スポーツ」と呼ばれ、日常の中に広く取り入れられている。その一方で、記録更新や試合での勝利を目的に行われる「競技スポーツ」がある。

競技スポーツの現場では、選手が持つ能力を最大限に発揮することが求められる。そのためには、肉体的なトレーニングにより体力を向上させるだけでなく、冷静に状況を判断する精神力や、高度な技を生み出す技術力なども合わせて強化する必要がある。「心(精神)・技(技術)・体(体力)」、3つの要素をバランスよく強化することが成果につながるといわれている。

「心・技・体」のうち「体」の要素となるフィジカル、すなわち筋力や心肺機能に関するトレーニング方法はある程度確立されている。しかし、その力をどのように使うのが効果的なのか、あるいは実戦で力を発揮するためのメンタル制御方法などに関する部分は、後手に回っている感が否めない。

最近はこちらの能力を高めることを目的に、新たな視点からアプローチを試みる動きが活発化している。NTTグループはスポーツシーンにおけるさまざまな情報を計測、分析することによる「心・技」の強化をめざし、研究に注力している。

アスリートの「脳の仕組み」を解明… 続きを読む